

# 25

## なぞりによる新しいテキストコミュニケーション ～ “Yu bi Yomu” 方式によるダイナミックテキスト作成～

### どんな研究

私たちが提案した、指でなぞると文章が現れる“Yu bi Yomu”方式による読文の印象や読み手の行動を調べています。これまで行ったいくつかの実験・展示を通して、**音声を付加した動的な文章表示を行った場合の特性や学習教材への応用の可能性を明らかにしました。**

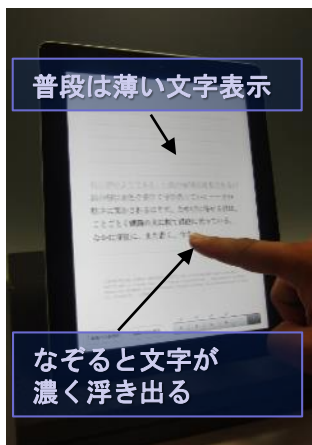
### どこが凄い

タブレットの長所を活用した文章表示方式はほとんど考えられてきませんでした。“Yu bi Yomu”方式は、なぞり動作と動的な文表示を使って、これまでの読文行為を拡張します。**自分の気持ちを豊かに伝えたり、文の内容についてのより深い理解を促進したりする事が可能になります。**

### 目指す未来

携帯電話を使ったショートメッセージでニュアンスを伝えたり、親しい人の読み上げ音声と動く文字を使って自分だけの絵本の作成をしたり、といった応用シーンが考えられます。**だれでも、より深く文章と関わることができることを目指します。**

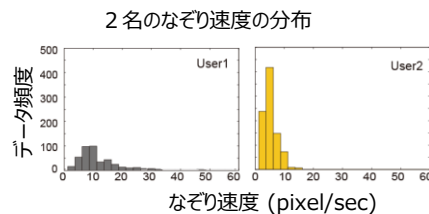
### “Yu bi Yomu”：なぞり動作を使った動的な文表示方法



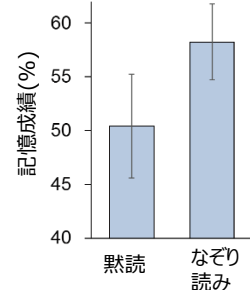
#### 1. 文字の出方で印象変化



#### 2. なぞり動作に個人差

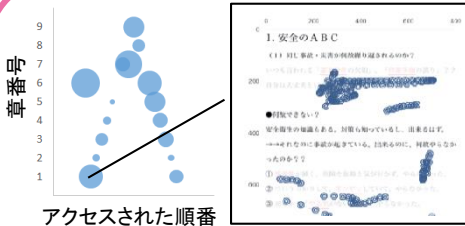


#### 3. なぞることで記憶向上



#### 4. なぞりで作った動画は読みやすい

### なぞりデータ保存の利用



それぞれの章でのなぞりの様子

- 学習教材への応用で、学習者の行動解析が簡単に可能

### 音声機能との組み合わせ

- なぞり時の録音機能
- 文字表示と同期した音声再生機能

ニュアンスを伝える短いメッセージ・親しい人がそばにいるような絵本・難読な教材の学習サポートなどに利用可能



### 関連文献

[1] 丸谷和史, 植月美希, 安藤英由樹, 渡邊淳司, “ユーザのなぞり動作に基づく動的な文章表示,” 情報処理学会論文誌, Vol. 54, No. 4, pp. 1507-1517, 2013.  
[2] K. Maruya, J. Watanabe, H. Takahashi, S. Hashiba, “A learning system utilizing learners' active tracing behaviors,” in Proc. The 5th International Conference on Learning Analytics and Knowledge, 2015.

### 連絡先

丸谷和史 (Kazushi Maruya) 人間情報研究部 感覚表現研究グループ  
E-mail: maruya.kazushi(at)lab.ntt.co.jp

